

1985

「白水社アートコレクション」(美術史・理論) 白水社、～88、9冊 \$/M)

*刊行順

『名画とは何か』(ケネス・クラーク著、富士川義之訳) 1985年

『ピラネージの黒い脳髓』(マルグリット・ユルスナール著、多田智満子訳) 同年

『絵画の略奪』(ヒュー・トレヴァー=ローパー著、樺山紘一訳) 同年

『ピサネロ装飾論』(杉本秀太郎著) 1986年

『光の粒子 : スーラの粧いの術』(黒江光彦著) 同年

『コラージュ論』(池田満寿夫著) 1987年

『「写真と絵画」のアルケオロジー : 遠近法・リアリズム・記憶の変容』(伊藤俊治著) 同年

『手段と目的 : フレスコ画の歴史』(E. H. ゴンブリッチ著、高階秀爾訳) 1988年

『セザンヌは何を描いたか』(吉田秀和著) 同年